

2026年 8月18日

株式会社スコープ、 AI 多言語「デジタルガイドデッキ ARGs」正規代理店契約締結 — 体験設計×AI 翻訳で“選ばれる場”を一気通貫で実現 —

株式会社スコープ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:横山 繁)は 2026年 8月18日、リコーIT ソリューションズ株式会社(本社:神奈川県横浜市、社長執行役員:野水泰之)が開発した観光事業者向けデジタルガイド作成・配信サービス「デジタルガイドデッキ ARGs(アークス)」の販売代理店となりました。



ますます重要性が高まるインバウンドマーケティングにおいて、多言語対応の遅れやリソース不足に苦慮する組織・事業者(自治体、メーカー、流通、イベント主催者等)は少なくありません。

スコープは、プロモーションやイベント運営を通じ、購買の接点となる販促を中心に、生活者の導線内における体験を企画・設計し提供してきました。インバウンドにおける来訪前の情報接点から、当日の会場体験、来訪後のフォローまでを一貫してデザインすることで、「選ばれる場づくり」に取り組んできました。

こうした現場のインバウンド課題をシームレスに解決する新たなソリューションとして、この度、AI を活用した多言語対応のデジタルガイド作成サービス「デジタルガイドデッキ ARGs」の販売代理店契約を締結し、サービスの提供を開始します。

リアルな売場やイベントの体験価値を高めるスコープのプランニング力と、高精度な多言語翻訳を瞬時に生成できる「デジタルガイドデッキ ARGs」の掛け合わせは、「体験の設計」と「多言語コンテンツ制作」が分断されがちだった従来のプロセスを一気通貫でつなぎ、現場起点でスピーディに改善できる新しい価値を生み出します。伝えたいブランドストーリーや体験設計を軸にしながら、その内容を短時間で多言語展開できるため、「伝えたいこと」と「実際に届く情報」のギャップを最小化し、言語や文化の違いを越えた一貫した顧客体験を実現します。

さらに、既存ガイドの多言語化に留まらず、元となるガイドの作成自体を AI がサポートする先進機能も搭載。これにより、現場担当者は専門的な言語スキルがなくても、スコープのノウハウに基づく体験設計と「デジタルガイドデッキ ARGs」の AI を活用しながら、スピーディかつ高品質なガイドを継続的に更新できます。

インバウンド対応の「初めの一步」から、店舗・イベント会場でのシームレスな体験設計、施策の改善・高度化までを網羅する、最適なデジタル DX ソリューションとして役立ちます。

【デジタルガイドデッキ ARGs とは】

リコーIT ソリューションズ株式会社が開発した、地域の魅力を伝えたい観光事業者向けのデジタルガイド作成・配信サービスです。

1, 「アプリ不要」×「わずか 1 時間でガイド作成」の圧倒的なタイパ(タイムパフォーマンス)

旅行者は、専用アプリをインストールすることなく、ブラウザ経由で即座にガイドを利用可能です。

制作者側も、AI 翻訳によりお手元の素材(写真・テキスト)をアップロードするだけで、直感的な UI により約 1 時間でガイドを生成・即時配信できます。

2, AI による自動翻訳と「音声読み上げ」で、瞬時にインバウンド対応

日本語でテキストを入力するだけで、英語、中国語(簡体字/繁体字)、韓国語、タイ語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語など、多様な言語へ AI が自動翻訳。さらに AI 音声による自動読み上げ機能も搭載しており、旅行者のスマートフォンの言語設定を識別して最適な言語で自動表示・再生します。

3, 「見えない価値」を可視化する、観光 DX のためのデータ分析

紙のパンフレットでは不可能だった「どのスポットが、いつ、どの国籍の旅行者に、どれくらい見られたか(アクセス数やリアクション回数)」をリアルタイムでデータ化。蓄積された位置情報や利用動向データをダウンロードし、地域のマーケティングや次の施策へダイレクトに活かすことができます。

■デジタルガイドデッキ ARGs 問い合わせ窓口

<https://www.scope-inc.co.jp/sp-bpo/contact/>

【株式会社スコープ】

代表取締役社長:横山 繁

設立: 1989年4月1日

所在地:東京都千代田区富士見 2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム 28 階

事業内容:総合企画事業

企業サイト:<https://www.scope-inc.co.jp/>

問い合わせ先:koho@scope-inc.co.jp